特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名	
36	特定公共賃貸住宅の管理に関する事務書	基礎項目評価

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

霧島市は、特定公共賃貸住宅の管理に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを十分認識したうえで、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じることにより、個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組むことを宣言する。

特記事項

特定個人情報に係る情報を収集する際は本人確認を徹底し、担当者以外の者によるチェック体制 を構築し取扱いについては十分配慮するものとします。また、鍵付き戸棚に特定個人情報ファイルを 保管し、情報の漏えい等が生じないよう適切に管理します。

評価実施機関名

霧島市長

公表日

令和3年3月31日

[平成31年1月 様式2]

I 関連情報						
1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務						
①事務の名称 特定公共賃貸住宅の管理に関する事務						
②事務の概要	ア 事務の説明 特定公共賃貸住宅に入居しようとする住民の住民票関係情報、地方税関係情報、障がい者関係情報、生活保護関係情報の照会とともに、利用者の連帯保証人の住民票関係情報、地方税関係情報、生活保護関係情報を照会し、入居者としての審査を行う。また、特定公共賃貸住宅の家賃は毎年度、入居者の収入の申告に基づき定めているため、毎年度、入居者の地方税関係情報を照会し、家賃を決定している。 イ 特定個人情報を取り扱う事務の具体的な内容					
② ∓17001M.女	特定個人情報を取り扱り事務の具体間が得得					
③システムの名称	・Acrocity行政基本 ・公住マネージャー ・中間サーバー ・MICJET番号連携サーバー					
2. 特定個人情報ファイル名						
・公住マネージャー ・特定公共賃貸住宅管理台帳						

3. 個人番号の利用

【個人番号の利用の根拠】 番号法第9条第1項 別表第一の61の2の項 番号法別表第一の主務省令で定める事務を定める命令第46条の3 法令上の根拠 【各手続の根拠】 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法律施行規則第28条、第30条

4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携

①実施の有無	く選択肢 <i>></i> [実施する] 1)実施する 2)実施しない 3)未定
②法令上の根拠	【特定個人情報を照会できる根拠】 番号法第19条第7号 別表第2の85の2の項 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び情報を定める命令第43条の4 【特定個人情報を提供できる根拠】 なし

5. 評価実施機関における担当部署

①部署	建設部建築住宅課
②所属長の役職名	建設部建築住宅課長

6. 他の評価実施機関

なし

7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求

総務部総務課(住所)霧島市国分中央三丁目45番1号(電話番号)0995-45-5111(内線番号)1141 請求先

8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ

連絡先 建設部建築住宅課(住所)霧島市国分中央三丁目45番1号(電話番号)0995-45-5111(内線番号)2811

Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人	数						
評価対象の事務の対象人数は何人か		[1,000人未満(任意実施)]			<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上		
	いつ時点の計数か	令和2年1月20日 時点					
2. 取扱者数							
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か		[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上	2) 500人未満	
	いつ時点の計数か	令和2年1月20日 時点					
3. 重大事故							
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人 情報に関する重大事故が発生したか		[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり	2) 発生なし	

Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果

特定個人情報保護評価の実施が義務付けられない

Ⅳ リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類						
[基礎	項目評価	i書]			<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書	
2)又は3)を選択した評価実施 されている。	施機関に	ついては、それぞれ重	直点項目評	価書又は全項	[目評価書において、リスク対策の詳細が記載	
2. 特定個人情報の入手(付	青報提供	ネットワークシステ	ムを通じ	た入手を除く	。)	
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[十分である]		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
3. 特定個人情報の使用						
目的を超えた紐付け、事務に必要のない情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
4. 特定個人情報ファイルの)取扱い	の委託			[〇]委託しない	
委託先における不正な使用 等のリスクへの対策は十分か	[]		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
5. 特定個人情報の提供・移転	云(委託や	情報提供ネットワーク	クシステム	を通じた提供る	を除く。) [〇]提供・移転しない	
不正な提供・移転が行われる リスクへの対策は十分か	[]		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
6. 情報提供ネットワークシ	ステムと	の接続		[]接網	売しない(入手) [O]接続しない(提供)	
目的外の入手が行われるリ スクへの対策は十分か	[十分である]		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
不正な提供が行われるリスク への対策は十分か	[]		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
7. 特定個人情報の保管・注	肖去					
特定個人情報の漏えい・滅 失・毀損リスクへの対策は十 分か	[十分である]		<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている	
8. 監査						
実施の有無	[0]	自己点検	[0]	内部監査	[] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・唇	8発					
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]		<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) ナ分に行っていない	

変更簡所

変更箇	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成28年3月31日	I-1-③ システムの名称	Acrocity宛名管理 Acrocity住宅管理 Acrocity住民基本 中間サーバー MICJET番号連携サーバー	・Acrocity行政基本 ・Acrocity住宅管理 ・中間サーバー ・MICJET番号連携サーバー	事後	
平成29年3月31日	Ⅰ-1-② 事務の概要	・収入の申告の受理 ・家賃の決定 ・決定した家賃の通知 ・収入超過者の収入の申告の受理 ・収入超過者の家賃の決定 ・決定した収入の力に申請の受理 ・投入を受けた収入を受ける。 ・特定公共賃貸住宅への入居申請の受理 ・特定公共賃貸住宅への入居申請の受理 ・特定公共賃貸住宅への入居申請の受理 ・家賃の決定するための申請の受理 ・家賃の決定するための申請の受理 ・家賃の減免を求める申請の受理 ・家賃の減免を求める申請の受理 ・家賃又は金銭を減免を求める申請の受理 ・家賃又は金銭の減免を求める申請の受理 ・家賃又は金銭を減免する決定 ・家賃の減免を求める申請の受理 ・家賃の減免を求める申請の受理 ・家賃の減免を求める申請の受理 ・家賃の減免を求める申請の受理 ・家賃の減免を求める申請の受理 ・財金を減免する決定の通知 ・別金を減免する決定の通知 ・明渡し期限を延長する事務 ・明渡し期限を延長する決定の通知	・入居の申込みの受理、その申込みに係る事実にいての審査又はその申込みに対する応答・・賃貸住宅に係る賃貸借契約の解除	事後	(H281221改正)番号法別表 第一の主務省令で定める事 務を定める命令を基に修正
平成29年3月31日	I-3 個人番号の利用 法令上の根拠	【個人番号の利用の根拠】 番号法第9条第1項 別表第1の61の2の項 【各手続の根拠】 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法 律第3条、第10条 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法 律施行規則第1条、第22条、第23条、第24条、第25条、第26条、第27条、第28条、第29条、第 30条、第31条	【個人番号の利用の根拠】 番号法第9条第1項 別表第一の61の2の項 番号法別表第一の主務省令で定める事務を定 める命令第46条の3 【各手続の根拠】 特定優良賃貸住宅の供給の促進に関する法 律施行規則第28条、第30条	事後	(H28.12.21改正)番号法別表 第一の主務省令で定める事 務を定める命令を基に修正
平成29年3月31日	Ⅱ-1 いつ時点の計数か	平成27年12月9日 時点	平成29年3月17日 時点	事後	事務対象人数【446人】 ※特定公共賃貸住宅(入退去 延べ人数)
平成29年3月31日	Ⅱ-2 いつ時点の計数か	平成27年12月24日 時点	平成29年3月17日 時点	事後	取扱者数【108人】 本庁建築住宅課及び支所(産 業建設課)・福山市民サービ スセンター職員
平成30年3月31日	I−4−②法令上の根拠	【特定個人情報を照会できる根拠】 番号法第19条第7号 別表第2の85の2の項	【特定個人情報を照会できる根拠】 番号法第19条第7号 別表第2の85の2の項 番号法別表第二の主務省令で定める事務及び 情報を定める命令第43条の4	事後	(H29改正)番号法別表第二 の主務省令で定める事務を 定める命令を基に修正
平成30年3月31日	Ⅱ-1 いつ時点の計数か	平成29年3月17日 時点	平成30年1月18日 時点	事後	事務対象人数【350人】 ※特定公共賃貸住宅(入退去 延べ人数)
平成30年3月31日	Ⅱ-2 いつ時点の計数か	平成29年3月17日 時点	平成30年1月18日 時点	事後	取扱者数【85人】 本庁建築住宅課及び支所(産 業建設課)・福山市民サービ スセンター職員
平成31年3月31日	I-1-③ システムの名称	Acrocity住宅管理 Acrocity行政基本 中間サーバー MICJET番号連携サーバー	・公住マネージャー ・Acrocity行政基本 ・中間サーバー ・MICJET番号連携サーバー	事後	システム改修に伴う変更
平成31年3月31日	I-2 特定個人情報ファイル名	·Acrocity住宅管理 ·特定公共賃貸住宅管理台帳	・公住マネージャー ・特定公共賃貸住宅管理台帳	事前	システム改修に伴う変更
平成31年3月31日	Ⅱ-1 いつ時点の計数か	平成30年1月18日 時点	平成31年3月4日 時点	事後	事務対象人数【482人】 ※特定公共賃貸住宅(入退去 述べ人数)
平成31年3月31日	Ⅱ-2 いつ時点の計数か	平成30年1月18日 時点	平成31年3月4日 時点	事後	取扱者数[60人] 本庁建築住宅課(住宅G・住 宅収納G)及び各総合支所市 民生活課・福山市民サービス センター職員
令和2年3月31日	Ⅱ-1 いつ時点の計数か	平成31年3月4日 時点	令和2年1月20日 時点	事後	事務対象人数【336人】 ※市営住宅(入退去述べ人数)
令和2年3月31日	Ⅱ-2 いつ時点の計数か	平成31年3月4日 時点	令和2年1月20日 時点	事後	取扱者数【52人】 本庁建築住宅課(住宅G・住 宅収納G)及び各総合支所市 民生活課・福山市民サービス センター職員
令和2年3月31日	Ⅳ リスク対策	4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 「十分である」	4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 「委託しない」	事後	錯誤
令和2年3月31日	Ⅳ リスク対策	8. 監査 「内部監査」	8. 監査 「自己点検」「内部監査」	事後	追加
令和2年3月31日	全体				評価の再実施
令和3年3月31日	Ⅱ-1 いつ時点の計数か	令和2年1月20日 時点	令和3年1月15日 時点	事後	事務対象人数【288人】 ※市営住宅(入退去述べ人 数)
令和3年3月31日	Ⅱ-2 いつ時点の計数か	令和2年1月20日 時点	令和3年1月15日 時点	事後	取扱者数[48人] 本庁建築住宅課(住宅G・住 宅収納G)及び各総合支所市 民生活課・福山市民サービス センター職員